

(患者様用)

帝王切開術

主治医:

受け持ち看護師:

月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
	手術前日	手術当日	産後1日目	産後2日目	産後3日目	産後4日目	産後5日目	産後6日目	産後7日目
目標	・手術に対する心身の準備ができる。	・安全に手術を終えることができる。 ・子宮復古不全を起こさず全身状態が落ち着く。	・疼痛コントロールし離床できる。 ・一部介助で授乳(または搾乳)ができる。	・疼痛コントロールし育児ができる。 ・一部介助で授乳(または搾乳)ができる。	・授乳(搾乳)方法を習得できる。 ・退院後健診について理解できる。				
薬剤	・外来で処方された薬の確認をします。	・手術前に点滴を開始します。 ・手術後は、背中からの痛み止め(硬膜外麻酔)を持続的に使用します。痛み止めの注射や座薬も使用できます。 ・抗生剤の注射があります。	・お産後、痛み止めの処方があります。必要時その他の処方もできます。 ・食事ができたら点滴を終了します。	・医師が硬膜外麻酔のチューブを抜去します。				・退院時に必要な薬があれば早めに医師に申し出て下さい。 ※退院は午前中でお願ひします。	
処置検査(お母さん)	・検温(体温、脈拍、呼吸、血圧測定)、身長・体重測定をします。 ・胎児心拍モニターをします。 ・手術前の採血、胸のレントゲン、心電図がまだの方は検査します。 ・恥骨上部の剃毛を行います。 ・血栓予防のための弾性ストッキングのサイズを選びます。	・手術前に胎児心拍モニターをします。 ・手術前に弾性ストッキングとお産ショーツを着用してもらいます。 ・手術後膀胱に管が入っています。 ・お部屋に戻って直後、30分、1時間、2時間後は、看護師が検温し、出血量の確認をします。 ・創部が痛い、出血が流れる感じ、気分が悪いなど、気になる症状があればナースコールを押して下さい。	・検温(体温、脈拍、呼吸、血圧測定)、子宮復古状態の観察をします。 ・朝食前の体重測定をお願いします。 ・保健指導(授乳、産褥、育児、沐浴、家族計画)があります。 ・メンタルシートの記入(産後3日目頃)をお願いします。 ※疲労や不安の解消に役立ちます。 ・退院日までに血液検査、尿検査があります。 ・退院前または退院日に、医師による退院診察があります。		【退院について】 ※分娩後7日目(経産婦さんは6日目)で退院となりますが、状態により延長となることがあります。 ・退院指導、1カ月健診の受け方について説明があります。 ・母子手帳、次回外来予約票、診察券をお渡しします。				
処置検査(赤ちゃん)	・準備として、お産セットの中にある紙オムツとおしり拭き、ご用意いただくティッシュ1箱をNICUへ預けます。	・手術室でお母さんと面会した後、NICUでお預かりします。胎外生活に適應できているか観察、検温をします。 ・30分以内に点眼を行います。 ・体重、身長、頭囲、胸囲の計測をします。 ・母親共に状態が安定していたら、お部屋で赤ちゃんとも面会できます。 ・新生児メレナ予防のためビタミンK2シロップ2mg与えます。	※母親ともに状態が安定していたら、一緒のお部屋で過ごします。 ・検温(体温、心拍、呼吸数の測定)、黄疸チェック、全身の観察をします。体重測定をします。 ・沐浴(※生後2日目以降)をします。 ・赤ちゃんの体重や尿便回数をみて必要に応じ搾乳やミルクを足すこともあります。 ・黄疸で眠りがちになることがあるので時間があく時は起こして授乳しましょう。	・聴力検査 ・先天性代謝異常検査(採血) ・ビタミンK2シロップ4mg投与	・退院診察をします。 ・退院時に、ベビーの洋服をご準備下さい。 				
活動安静確保	・自由です。 ・シャワーに入れます。	・手術後はベッド上安静です。 ・体の向き換えは看護師がお手伝いします。 ・ベッドの上では寝返りをしたり足を動かしても構いません。 ・看護師がナブキン交換を行います。	・清拭をします。 ・硬膜外麻酔の管を抜いたらシャワーに入れます。	・毎日シャワーに入れます。 ・産後悪露がありますので、感染予防のため、トイレの時はナブキンをこまめに換えて下さい。	《注意事項》 ・退院後は無理のないよう日常生活を送りましょう。 ・出血が多くて止まらない、下腹部の痛みが強いなど何か異常がありましたら、いつでも病棟へご連絡下さい。 ・自宅での育児でわからないことや心配なことがあれば、いつでも病棟へご連絡下さい。				
食事	・入院当日は普通食です。	・麻酔科医の指示があります。 ()時から絶食です。 ()時から絶食です。 	・お産後は、母乳栄養の観点から3日間ご飯がお粥になります。朝は豆乳が付きます。 ・産後1回(火曜日または土曜日の夕食)お祝いご膳の食事ができます。 ※治療食以外は制限ありませんが、乳房の張りが強い時は甘いもの(ジュース・ケーキ類)は控えて下さい。 ※ブルーベリーやヨーグルトなど排便を促す食品を摂るよう心がけて下さい。						
患者様及びご家族への説明	・主治医が手術の説明をします。 ・麻酔科医が麻酔の説明をします。 ・看護師が入院の流れについて	※手術中、ご家族の方はエレベーターホールでお待ちいただきます。赤ちゃんが手術室から出てくるときに面会ができます。 ・赤ちゃんはNICUへ入室しますので、赤ちゃんの入院手続きをお願いします。 ・入院中に出生証明書が渡されます。また、個室に入った場合、個室(特別)室使用承認願ひを書いていただきます。 ・産科医師により、朝8時前、夕17時頃、回診があります。金曜日は午後2時半から教授回診があります。回診の際はお部屋でお待ち			琉球大学病院 周産母子センター 産科 TEL 098-895-3331 内線3410				
入院時の必要物品	・バスタオル 2枚 ・タオル 2~3枚 ・ストロー、コップ1個 ※入院時に、お産セットをお渡しします。 ・入院時には問診表・内服しているお薬を必ず持参して下さい。 ・マニキュアなどは落としておいて下さい。	・ナブキン 2~3個 ・洗面用具、下着類 ・ローソンで購入できます。		・保険、診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出して下さい。 ・任意保険加入者は、その請求書を2階専用窓口へ提出して下さい。		*入院費の概算は個室料金や処置、出生時間により前後しますのでご了承下さい。 ※個室(特別室)代金1日6600円(税込)			